



85

まるやまこうえん 丸山公園

愛媛県肱川町大字山鳥坂234

肱川町は、愛媛県東部の肱川の峡谷にある町である。就業人口の半数を農林業が占める純山村であり、しいたけなど、町の資源をいかした特産品の開発に取り組んでいる。（文化・観光）リフレッシュふるさと村、大谷文楽（県指定無形文化財）、鎮縄神楽（同）、丸山公園

肱川町は県都松山市より西南六〇キロメートルに位置し、丸山公園はその中心部に開設されている公園である。園内には樹齢七〇年のツツジをはじめ、シャクナゲ、サクラ、ヤマブキ、レンギヨウ、エビネランが植栽されている。とくに標高六〇メートルの地におけるシャクナゲの開花はめずらしいうえ、三〇〇〇本の群生は圧巻であり、地域住民のいこいの場としてにぎわうとともに、遠く松山市などからの来園者も多い。

維持管理は町が中心に行っているが、観光協会および商工会青年部が積極的に協力するほか、年一回の剪定時には町内花木組合が奉仕活動を行っている。周囲には緑の山々とダムによる人造湖、温泉などもあり、人々にうるおいとやすらぎの広場として親しまれている。

